

順位	質問議員名	発言要旨	答弁を求める者
1	長浜 謙太郎	診療所における外来患者の確保と指定管理者制度について	町長
<p>診療所について以下の点を伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 囲い込みではない外来患者数の確保のため、診療時間に関して近隣との差別化を図り、日中を休診としてでも早朝診療や夜間診療を実施しては。</li> <li>2. 経営の効率化を図るため、指定管理者制度を導入する考えは。</li> </ol>			
2	秋山 三津男	袋小路の解消について	町長
<p>防災の点からも生活圏における防災用避難道路・消防活動用道路・生活道路改善策として通り抜けできないような路地の環境整備、また北星町の道路網を拡幅する必要があると思うがいかがか。</p> <p>以上を具体的に伺う。</p>			
3	氏家 良美	買い物弱者対策の現状と今後の取組みについて	町長
<p>買い物弱者対策の現状と今後の取組みについて3点伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 現在、スーパーを早期に整備してほしいという声はどの程度あるのか。また、買い物弱者というのは少数ではあるが、買い物に不便を感じている方への聞き取りを行い、現状の把握が必要であると考えるが実施する考えはあるか。</li> <li>2. 出店を予定する事業者が町内であるか町外であるかにかかわらず、要請があれば町としてサポートしていく考えはあるか。また、出店予定事業者がいるのであれば、町としても協力できないか聞き取りをしていく必要があると思うがその考えはあるか。</li> <li>3. スーパー誘致には時間がかかると考え、現状の分析をしたうえで早期にできる買い物弱者対策を進めていくことが必要であると考え。その一例として、まずは移動店舗の導入、買い物ツアーの仕組みづくりなどの検討を進めることが必要であると考えがその考えはあるか。</li> </ol> <p>以上、町長の見解を伺う。</p>			

順位	質問議員名	発 言 要 旨	答 弁 を 求 める 者
4	但野 裕之	ハイセイコーフェスティバルの復活と産業まつりの開催を	町長
<p>当町の町外に発信できるイベントは、レ・コード館の事業を除いて大きなものは「にかっぷふるさと祭り」しかない。管内各町とも観光振興に視点を置き、地域を活性化しようとイベントを開催している。</p> <p>ハイセイコーフェスティバルは、レ・コード館を中心に過去3回命日に併せてゴールデンウィークに開催され賑わいを見せていた。復活させることで、それ相応の経済効果も得られ地域の活性化が図られる。</p> <p>一方「産業まつり」は、実りの秋を祝う目的で全国いたる所で開催されている。農協主催の「農業まつり」が中止され、一次産業の町であることを町外にPRする機会を逸している。農・漁協、商工会が連携し農畜産物・海産物をPR即売するイベントとして開催すべきでは。</p> <p>これらのイベントを開催することで、町経済・観光振興が図られると推考する。</p>			
5	但野 裕之	小中一貫教育の導入を	教育長
<p>小中連携は、中学進学時の「中一ギャップ」の解消に有効とされ、学校教育法の改正で2016年度から本格的に始まっている。</p> <p>様似町では、2014年度から教員研修などの準備を進め、2016年度には小学6年生が中学校へほぼ週一回の登校を計23回実施し、「様似式教育」の確立を目指して試行錯誤を続けている。</p> <p>道内では、白老小中で導入され中標津町や斜里町など7町が取り組んでいる。</p> <p>当町は、朝日小の単式学級維持や、各小中学校の老朽化を抱えており、早期対応が望まれる。校舎改築も視野に入れた中で、小中一貫教育の導入に向け調査・研究を早急に進めるべきと考える。</p>			
6	竹中 進一	主伐期を迎えた町有林と今後の林業政策について	町長
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 町有人工林のカラマツが主伐期を迎え、順次計画的に皆伐による出荷が行われているが、植林当初と現在の価格及び利用の動向とその将来性は。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・育林の過程には、ネズミやハチの類による被害もあったがその後は。</li> <li>・当初は杭木や電柱材としての需要見込みから、合板・集成材・牧柵等へと利用価値が変わってきているが、今後の将来性は。</li> </ul> </li> <li>2. 環境保全の面からも里山を適正に管理し後世に伝えていくための戦略。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・今までの植林の際、haあたりの本数はかなり多いと感じるが、伐採の目標年数や利用目的により今後は単位あたり何本で植栽するのか。</li> <li>・補助制度で縛りが無い、または緩和措置が可能であれば植栽本数を減らし枝打や間伐など後の管理作業等省力化・効率化に考慮してはどうか。</li> </ul> </li> <li>3. 山の保全・製品としても価値も高い広葉樹の植栽は考慮できないか。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・広葉樹は管理に難しい面もあるが、天然更新造林の検討はできないか。</li> <li>・アオダモの植栽を考えられないか。</li> </ul> </li> </ol>			

順位	質問議員名	発言要旨	答弁を 求める者
7	武藤 勝圀	国保会計への法定外繰り入れについて	町長
		<p>9月定例会でも伺いましたが、2点について伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"><li>9月定例会で、「法定外繰り入れは継続していく必要があるのではないか」との質問に対し、「解消に努力する」との町長答弁であった。しかし、10月下旬厚生労働省は、従来の方針を事実上後退させ、市町村の一般会計からの繰り入れを容認する姿勢に転じた。この変化に応じた町の対応を伺う。</li><li>北海道に対しても、道独自の法定外繰り入れを行うことを求めるべきと思うが、見解を伺う。</li></ol>	
8	武藤 勝圀	福祉灯油支給基準の見直しについて	町長
		<p>灯油価格が徐々に値上がりの傾向にある。町では従来100円以上の場合に支給との立場をとってきたが、高騰対策だけでなく文字通りの低所得者対策としての福祉灯油に切り替える必要があると思う、</p> <p>セーフティネットとして福祉灯油制度は必要で、価格に左右されずに恒常的な制度として実施すべきと思うが、見解を伺う。</p>	
9	武藤 勝圀	JR日高線の復旧に向けた取組み等について	町長
		<p>2点について伺います。</p> <ol style="list-style-type: none"><li>公共交通に関する調査報告書が出されたが、今後どういう方法でいつまでに町の意見を取りまとめていくのか伺う。</li><li>10月に行ったBRT視察の感想を伺う。</li></ol>	

## 第4回定例会一般質問要旨

NO.4

順位	質問議員名	発言要旨	答弁を 求める者
10	須崎 栄子	学校給食費完全無償化について  給食費については、様々な議論をしてきたところだが町長選挙の折、学校給食費完全無償化を公約として掲げておりました。 町長就任以来、他にも公約を精力的に進めておられますが、学校給食費無償化についても町民から早急に求める声も大きく、期待をしているところですので進捗状況について伺います。 また、次年度4月からの運用についても実施してほしいと思いますが、町長の見解を伺います。	町長